

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消防運営事業

消防総務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 防災・安全
施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防職員等

意図 職員の健康管理、事務の効率化、各団体との情報交換等を実施し、消防業務の円滑化を図るため。

効果 職員の元気回復・体力増進、消防業務の効率化を図り、県、国レベルでの災害応援要請等があった場合の活動体制を確立し、迅速な活動をめざすとともに各自治町内会、企業等、地域ぐるみの市民等の防火防災意識を深めることができる。

【 事業の内容 】

- ・旅費、各署所の光熱水費、負担金等の執行、寝具類の賃借及び職員への被服の貸与など消防に係る一般事務を行った。
- ・職員の保健、元気回復その他厚生に関する事項について計画し実施した。
- ・市内各自治町内会、企業等に消防出初式への参加を通じ、防火防災意識を高めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
70,339	70,339	60,556		9,783
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	職員研修講師謝礼等	604	550	
	消防職員大型運転免許資格取得奨励金	1,000	993	
9節	普通旅費	451	721	
	研修旅費	723	530	
10節	消防本部交際費	100	82	
11節	消耗品費	2,204	2,189	
	緊急消防援助隊食糧費	137	96	
	印刷製本費	25	13	
	光熱水費	39,724	30,029	
	被服費	11,763	13,160	
12節	産業廃棄物運搬手数料	115	101	
	消防業務賠償責任等保険料	439	424	
13節	消防職員採用試験委託料	224	200	
	職員福利厚生に係る事業委託料	3,958	3,010	
	産業廃棄物処理委託料	317	317	
	消防出初式会場設営業務委託料	524	439	
14節	LED照明機器賃借料等	617	617	
	寝具類賃借料	3,459	3,396	
19節	神奈川県消防学校初任教育負担金	2,935	2,934	
	全国消防長会等負担金	1,020	755	

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消防施設管理事業

【 消防総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防職員等

意図 庁舎の老朽化による事故を防止し、公務が円滑に執行できる職場環境を確保するとともに、災害時の拠点として活用できるよう機能を維持するため。

効果 災害時の拠点となる消防庁舎の機能を維持することができる。

【 事業の内容 】

- ・各署所の修繕、保守点検等消防庁舎の維持管理を行った。
- ・変電設備トランス(変圧器)修繕料は、機器の供給に時間を要し、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
46,826	42,503	39,699		2,804
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	各署所維持修繕料		10,000	9,781
	変電設備トランス(変圧器)修繕料(翌年度への繰越明許費)		5,929	3,685
12節	自家用電気工作物保安管理業務手数料		915	915
	消防用設備等点検手数料等		573	573
	建築設備点検手数料		1,099	759
13節	庁舎清掃管理業務委託料		16,001	16,001
	ガスヒートポンプエアコン保守業務委託料		66	65
	深沢出張所機械室石綿除去等業務委託料		12,243	7,920

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

警防活動事業

【 警防救急課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防職員等

意図 消防職員の技術の向上を図り、各種災害に即時対応できるよう機材の維持管理をするため。

効果 組織全体のレベルアップ・事故の絶無を目指し、市民を災害から守る。

【 事業の内容 】

- ・ 警防活動に必要な備品の整備、機器の保守点検等を行うとともに、消防学校に職員を出向させ、技術の向上を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
59,758	59,758	51,860		7,898
< 支出内訳 >				
8節 防火水槽土地借用謝礼(34件)			111	102
9節 研修旅費			83	23
11節 消耗品費			5,996	5,794
燃料費			13,797	12,098
被服費			9,900	9,658
車両修繕料			7,661	7,966
12節 空気ボンベ耐圧検査等手数料			735	720
消防自動車等任意保険料			1,086	1,083
13節 はしご車梯体点検委託料			582	581
公設防火水槽躯体強度調査業務委託料			15,895	10,670
14節 高速道路使用料			200	101
18節 車両火災用ブランケット等備品購入費			1,008	1,008
救助艇(FRP製)備品購入費			969	966
19節 神奈川県消防学校専科教育等負担金			456	374
22節 自動車事故賠償金			500	0
27節 自動車重量税			779	716

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

救急活動事業

【 警防救急課 】

※重点事業(事業CD:5-1-3-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 救急救命士を含む救急隊員

意図 救急体制の充実を図るため。

効果 市民の救命率の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・救急救命士及び救急隊員を養成し、救急体制の充実を図るとともに、市民を対象に普通救命講習等を実施し、市民の救命率の向上を目指した。
- ・救命率の向上を図るため公共施設等に設置した自動体外式除細動器(AED)を引き続き配置した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
34,333	34,333	32,159		2,174
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	手話通訳報償費		39	0
9節	研修旅費		390	185
11節	消耗品費		5,357	5,337
	印刷製本費		48	48
	被服費		7,013	6,848
	AED(コンビニエンスストア)ボックス撤去時の修繕料		66	0
	医薬材料費		2,728	2,701
12節	酸素ボンベ耐圧試験等手数料		432	178
13節	救急車搭載機器点検委託料		2,163	2,063
	特別産業廃棄物(感染性)収集・運搬・処理委託料		499	166
	メディカルコントロール指示等委託料		451	451
	救急救命士再教育委託料		928	848
	救急救命士就業前研修委託料		320	400
	救急救命士気管挿管再教育委託料		60	40
	ビデオ硬性喉頭鏡による気管挿管実習委託料		100	100
	救急救命士気管挿管実習委託料		300	300
14節	AED賃借料(消防車両10台、公共施設78台、屋外ボックス6台)6月まで		842	842
	AED賃借料(消防車両10台、公共施設98台、屋外ボックス6台)7月から		5,010	4,234
	AED賃借料(コンビニエンスストア59台)		3,187	3,187
18節	AED備品購入費		535	451
19節	神奈川県消防学校専科教育負担金		839	754
	三浦半島地区メディカルコントロール協議会負担金		920	920
	救急救命士養成研修負担金(東京)		2,106	2,106

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

指令活動事業

【 指令情報課 】

※重点事業(事業CD:5-1-3-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等を各種災害から保護するため。

効果 災害に強い、安心して暮らせるまちづくりを図る。

【 事業の内容 】

- ・市民等から各種災害通報を受信し、災害規模や種別に応じた消防・救急隊を選定し出動指令を行った。
- ・消防・救急活動を円滑に遂行するための支援業務及び関係機関との連携のための情報伝達業務を行った。
- ・消防救急無線のデジタル化について、共通波の管理・運用を県及び県内市町と共同で行うとともに活動波の管理・運用を行った。
- ・高機能消防指令センター更新に伴い、備品購入を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
963,351	570,639	565,492		5,147
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
9節 研修旅費		3	0	
11節 消耗品費		2,079	2,076	
備品修繕料		9,882	465	
12節 電信料		11,030	10,173	
デジタル無線登録手数料		8	8	
13節 活動波保守委託料		13,728	13,728	
高機能消防指令センター保守点検委託料		32,521	29,986	
共通波保守委託料		3,301	3,301	
119番通報に係る電話通訳業務委託料		132	132	
高機能消防指令センター整備管理委託料		7,206	6,490	
無線局登録点検委託料		2,108	2,108	
14節 現場映像情報伝送使用料等		873	847	
18節 高機能消防指令センター備品購入費		876,436	492,140	
19節 災害緊急情報鎌倉エフエム負担金		1,917	1,917	
共通波運用管理等負担金等		272	268	
共通波設備更新に伴う整備負担金		1,855	1,853	
<主な特定財源>				
・国県支出金				922
・地方債				442,900

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

予防活動事業

【

予防課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 消防法令に基づき火災の予防及び火災時の的確な対応を確保し、立入検査により火災危険要因を排除するため。

効果 火災件数、火災による死傷者及び被害の軽減を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 火災予防の指導・広報、火気使用設備・器具等の設置についての審査、危険物製造所等の設置等の許認可等を行った。
- ・ 火災予防など消防全般に対する相談の受付、事業所等に対する防火管理に関する指導、火災原因及び損害調査、年度査察計画に基づく査察を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,030	1,030	985		45
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
8節	消防協力者報償費			27 0
9節	研修旅費			16 11
11節	消耗品費			856 844
	印刷製本費			34 34
19節	神奈川県消防学校専科教育負担金			97 96

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【

消防総務課

】

【 対象となる職員 】

消防本部・鎌倉消防署・大船消防署

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	2,220,054	2,359,398
・ 2節 給料 一般職	914,787	913,082
消防職職員 253人		
短時間勤務職員 1人		
・ 3節 職員手当等	962,598	1,105,112
扶養手当	42,402	40,499
地域手当	145,900	145,359
通勤手当	20,282	19,575
超過勤務手当	61,222	76,272
休日給	92,441	97,558
夜勤手当	1,751	1,740
管理職手当	15,476	15,475
特殊勤務手当	11,570	10,592
期末勤勉手当	421,832	427,966
住居手当	34,541	35,367
退職手当	84,920	203,635
管理職員特別勤務手当	1,666	1,644
児童手当	28,595	29,430
・ 4節 共済費	342,669	341,204
市町村職員共済組合負担金	342,353	341,204
社会保険料	316	0

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

【 職員課・消防総務課 】

【 対象となる職員
消防本部消防総務課

【 職員給与費 】 (単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	1,872	1,999
・ 1節 報酬 会計年度任用職員 会計年度事務補助職員 1人	992	1,401
・ 3節 職員手当等 期末勤勉手当	372	537
・ 4節 共済費	376	0
市町村職員共済組合負担金	133	0
社会保険料	243	0
・ 9節 旅費 費用弁償	132	61

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 10 非常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消防団運営事業

【

消防総務課

】

※重点事業(事業CD:5-1-3-3)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防団員等

意図 消防団の装備、資機材及び消防団の運営活動の充実強化を図り、消防使命の達成に資するため。

効果 消防団及び消防団員の充実強化を図り、消防団員が安心できる消防団活動を行うことができる。

【 事業の内容 】

- ・ 消防団員への報酬の支払い、分団器具置場及び分団車両の維持修繕、消防団の装備の充実を図った。
- ・ 消防団員の出勤報酬等、消防団の活動に係る経費を支出した。
- ・ 消防団事業計画に基づく、団員の教育訓練研修、各市町との情報交換、消防機材及び器具置場の維持管理など、本団・分団事業に要する経費を交付金として助成した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
91,155	88,570	84,624		3,946
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節 消防団員報酬 414人			44,852	43,214
4節 消防団員等公務災害補償等共済基金			1,441	1,441
5節 消防団員公務災害補償費			50	29
8節 消防団員退職報償費			12,000	10,581
優良団員等報償費			170	132
9節 消防団員費用弁償			50	0
10節 消防団交際費			30	15
11節 消耗品費			8,148	5,425
燃料費			607	438
印刷製本費			14	10
被服費			470	444
分団器具置場各所修繕料			800	762
第27分団器具置場屋外階段修繕料			1,178	1,178
車両修繕料			2,852	2,669
12節 電信料			212	200
自動車等保険料			599	601
13節 浄化槽保守点検及び清掃委託料			40	39
14節 分団器具置場土地等賃借料			378	371
19節 神奈川県消防協会負担金			1,540	1,539
消防団員退職報償金負担金			8,448	8,448
鎌倉市消防団維持費交付金			6,831	6,643
27節 消防団車両公課費			445	445

＜主な特定財源＞

・国県支出金

2,420

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 15 消防施設費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消防施設整備事業

【

消防総務課

】

※重点事業(事業CD:5-1-3-4)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民及び消防職員等

意図 消防署所から遠距離にある地域の防火防災体制の強化等を図るとともに、防災拠点である消防署所の機能整備を図る。

効果 災害を最小限に抑え、救命率の向上及び、より快適、安全で安心に暮らせるまちづくりを図る。

【 事業の内容 】

- ・ 新たな消防施設(雪ノ下)の整備に向け、用地取得を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
94,939	111,110	109,544		1,566
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
17節 消防施設用地公有財産購入費			94,939	109,544
<主な特定財源>				
・ 地方債				99,900

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 15 消防施設費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消火栓管理事業

【 警防救急課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 防災・安全
施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防水利

意図 火災等に対応するための水利の確保を行うため。

効果 市民を火災等から守る。

【 事業の内容 】

- ・ 水道事業者が行う配水管の新設及び交換等による適地がなかったため、消火栓の新設はなかった。
- ・ 水道法の規定に基づき、消火栓の維持管理に要する経費を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,985	2,985	2,653		332

< 支出内訳 >

	当初予算額	支出済額
13節 消火栓路面焼付標示委託料	401	401
22節 消火栓維持管理等補償料	2,584	2,252

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 15 消防施設費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

車両購入事業

【 警防救急課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 防災・安全
施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 最新鋭の車両に更新し、火災等各種災害に対応できるようにするため。

効果 市民を災害から守る。

【 事業の内容 】

- ・ 各種緊急自動車の計画的な更新を行った。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、はしご付消防自動車(大船)の更新を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
49,311	266,602	258,192		8,410
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
12節	自動車リサイクル手数料	18	25	
	自動車リサイクル手数料(前年度からの繰越明許費)	0	13	
	自動車自賠責保険料	8	15	
	自動車自賠責保険料(前年度からの繰越明許費)	0	8	
18節	高規格救急自動車(今泉)購入費	33,151	26,290	
	高規格救急自動車積載医療用具購入費	16,101	14,575	
	災害対応搬送車購入費	0	3,663	
	はしご付消防自動車(大船)購入費(前年度からの繰越明許費)	0	213,400	
27節	自動車重量税	33	39	
	自動車重量税(前年度からの繰越明許費)	0	164	
現有消防車両(令和7年(2025年)3月31日現在)				
常備消防分		非常備消防分		
	はしご付消防自動車	2台	小型動力ポンプ付積載車	22台
	化学消防ポンプ自動車	1台	小型動力ポンプ付軽積載車	6台
	水槽付消防ポンプ自動車	1台		
	消防ポンプ自動車	9台		
	高規格救急自動車	10台		
	救助工作車	2台		
	トレーラー(水難救助用水上オートバイ積載)	1台		
	査察車	2台		
	指揮支援車	1台		
	資機材搬送車	1台		
	指揮車(鎌倉消防署・大船消防署)	2台		
	指揮統制車	1台		
	支援車	1台		
	災害対応多目的車	4台		
	災害対応搬送車	1台		

水難救助用水上オートバイ	1台
その他の車両	3台

< 主な特定財源 >

・ 国県支出金	75,225
・ 地方債	36,700

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 5 教育委員会費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

教育委員会運営事業

【

教育総務課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 教育委員

意図 教育の公平性、公正性を確保し、かつ透明性のある教育委員会の運営を行うため。

効果 教育行政の円滑な運営を図る。

【 事業の内容 】

- ・教育行政の推進を図るため、教育委員会を開催した。
- ・教育行政諸課題について他市町村と情報交換を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,006	6,006	5,908		98
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節 委員報酬 4人			5,856	5,856
9節 研修会等費用弁償			66	0
11節 印刷製本費			10	10
19節 神奈川県市町村教育委員会連合会等負担金			74	42

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

事務局運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 教育委員会事務局及び会計年度任用職員等

意図 教育委員会事務局及び教育機関の効果的・効率的な運営を行うため。

効果 教育行政の円滑な運営を行うとともに会計年度任用職員の活用により職員数の適正化を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 学校施設管理・学校給食調理業務等に支障を来さぬよう、会計年度任用職員を配置した。
- ・ 教育行政諸課題について他市町村との連携を図った。
- ・ 事務局運営に係る庶務的業務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,670	12,670	8,124		4,546
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	鎌倉市教育委員会事務の点検・評価委員報酬 3人		102	102
8節	教育アドバイザー等謝礼		582	41
9節	会計年度任用職員費用弁償		191	94
	普通旅費		3,302	1,830
	研修旅費		480	140
10節	教育委員会交際費		100	55
11節	消耗品費		1,167	977
	教育長来客用食糧費		3	0
	印刷製本費		46	46
	車両修繕料		190	182
12節	筆耕翻訳料		330	118
	自賠責保険料		14	13
13節	産業廃棄物処理業務委託料		5,457	4,051
14節	電子マニフェスト利用料等		114	96
18節	文書送達用スクーター備品購入費		225	173
19節	神奈川県都市教育長協議会等負担金		367	206

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

教職員運営事業

【

学務課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 県費負担教職員

意図 教職員の健康管理を行い、学校教育の質の向上を図るため。

効果 教職員の心身の健康増進を図り、豊かで質の高い教育を実現する。

【 事業の内容 】

- ・教職員の適正な人事配置を行った。
- ・学校管理職としての資質の向上を図るための研修を行った。
- ・一日健康診断を行い、教職員の健康増進に努めた。
- ・福利厚生活動を実施し、教職員の元気回復に努めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,528	12,528	9,985		2,543
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	学校訪問産業医報酬(学校訪問及び相談業務) 2人		322	186
	学校訪問産業医報酬(安全衛生協議会開催) 1人		50	50
	学校教職員ハラスメント相談員報酬		600	0
8節	学校管理職研修会講師等謝礼		34	28
11節	消耗品費		165	149
13節	一日健康診断委託料		5,200	4,101
	教職員福利厚生事業委託料		3,837	3,837
	メンタルヘルス調査業務委託料		472	242
14節	校長会等会場使用料		59	51
19節	神奈川県公立小中学校校長会等負担金		1,789	1,341

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○学校施設の管理・整備

学校施設管理事業

【 学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 学校施設の管理・整備

【 事業の目的 】

対象 学校施設等

意図 良好な学校施設の管理を行うため。

効果 学校施設に係る適切な財産管理等を行う。

【 事業の内容 】

・ 学校用地賃借事務、建物共済保険事務等、学校施設の管理事務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
122,073	122,073	75,229		46,844
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		64	41
12節	建物共済保険料		2,546	2,545
13節	PCB含有機器更新業務委託料		80,552	3,832
	鎌倉市立第一小学校及び腰越小学校石綿含有建材除去業務		0	30,580
14節	学校用地賃借料		37,273	37,273
	第二中学校テニスコート用地使用料		1,452	772
	軽貨物自動車賃借料		186	186

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○学校施設の管理・整備

学校安全対策事業

【

学校施設課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 学校施設の管理・整備

【 事業の目的 】

対象 学校施設等

意図 良好な学校施設の管理を行うため。

効果 児童等の安全確保及び学校施設に係る適切な財産管理等を行う。

【 事業の内容 】

- ・ 小学校に学校警備員を配置し、児童等の安全確保を図った。
- ・ 学校施設に係る機械警備委託を行った。
- ・ 第一中学校通学路法面整備工事については、年度内に完了しないため、翌年度へ遞次繰越を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
211,423	211,423	108,018	95,537	7,868
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節	小学校警備委託料		46,365	38,643
	学校機械警備委託料		13,210	13,209
	警備機器移設・再設置委託料		100	0
	警備機器設置委託料		45	0
15節	鎌倉市立第一中学校通学路法面整備工事請負費 (継続事業・令和6年度分)		151,703	56,166

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 教育総務課 】

【 対象となる職員 】

教育長

教育文化財部のうち教育総務課・学びみらい課(旧:多様な学びの場づくり担当)・学校施設課・

学務課・教育指導課・教育センター

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	685,448	648,712
・ 2節 給料 特別職 1人	8,592	8,592
一般職	235,044	228,451
一般職職員 59人		
・ 3節 職員手当等	354,525	327,783
扶養手当	6,146	5,215
地域手当	38,429	37,436
通勤手当	5,739	5,417
超過勤務手当	20,777	19,143
休日給	100	160
管理職手当	9,557	10,199
期末勤勉手当	111,217	108,637
住居手当	5,843	6,030
退職手当	152,894	132,112
管理職員特別勤務手当	113	9
児童手当	3,710	3,425
・ 4節 共済費	87,287	83,886
市町村職員共済組合負担金	86,959	83,571
雇用保険料	328	315

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

【 職員課・教育総務課 】

【 対象となる職員 】

こどもみらい部こども支援課

教育文化財部のうち教育総務課・学びみらい課(旧:多様な学びの場づくり担当)・学務課・教育指導課・教育センター

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		614,563	560,300
・ 1節 報酬	会計年度任用職員	399,081	386,424
	会計年度事務補助職員 10人		
	会計年度学校技能員 58人		
	まなびばサポーター 13人		
	学校給食調理補佐職員 5人		
	学校給食調理補助職員 18人		
	学校給食調理代用職員 7人		
	学校給食栄養補助職員 2人		
	就学時健康診断介助員 7人		
	就学時健康診断事務員 17人		
	学校図書館専門員 16人		
	読書活動推進員 9人		
	図書館業務補助職員 0人		
	学校運営指導員 1人		
	小・中学校市費負担非常勤講師 39人		
	外国語指導助手 5人		
	スクールアシスタント 17人		
	教育委員会理学療法士 2人		
	学級介助員 84人		
	看護学級介助員 4人		
	教育相談員 10人		
	教育支援員 3人		
	スクールソーシャルワーカー 4人		
	教育指導員 2人		
・ 2節 給料	会計年度任用職員	2,566	2,566
	特別支援学級補助員 1人		
・ 3節 職員手当等		139,766	133,488
	地域手当	385	385
	通勤手当	252	50
	超過勤務手当	30	0
	期末勤勉手当	139,099	133,053
・ 4節 共済費		31,564	21,427
	市町村職員共済組合負担金	1,451	827
	公立学校共済組合負担金	9,488	7,450
	社会保険料	18,807	11,377
	雇用保険料	1,818	1,773

・ 9節 旅費
費用弁償

41,586

16,395

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

就学支援事業

【

学務課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 経済的理由により高等学校等への就学が困難な生徒の保護者等

意図 保護者の経済的負担を軽減し、高等学校教育に対する支援を行うため。

効果 保護者が安心して生徒を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 県や湘南地区の高等学校定時制、通信制の教育振興会への負担金を支出した。
- ・ 高等学校等への就学が困難な生徒の保護者に対して就学援助金を支出した。
- ・ 就学援助基金を管理し、計画的に基金の積立て、取崩しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
28,973	33,223	30,178		3,045
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
19節 湘南地区高等学校定時制教育振興会等負担金			113	112
20節 高等学校等就学援助金 350人			18,000	15,750
25節 就学援助基金寄附等積立金			10,860	14,316

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

学校保健事務

【

学務課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒

意図 児童生徒の健康の保持増進のため。

効果 学校保健の円滑な実施と成果の確保を図る。

【 事業の内容 】

・児童生徒の健康の保持・増進を図るため、各種検診や保健指導などを実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
61,001	60,999	56,898		4,101
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	学校医及び学校歯科医報酬 113人		35,503	35,503
	学校薬剤師報酬 25人		4,580	4,580
8節	腎臓疾患及び糖尿病判定委員謝礼		480	480
	心臓疾患判定委員謝礼		140	140
	運動器疾患判定委員等謝礼		340	130
9節	会計年度任用職員費用弁償		192	105
11節	消耗品費		736	730
	印刷製本費		20	20
	医薬材料費		121	108
12節	環境衛生検査等手数料		479	406
13節	就学时健康診断業務委託料		1,802	1,802
	腎臓病及び糖尿病検診業務委託料		4,335	3,579
	心臓病検診業務委託料		5,541	4,411
	歯科保健指導業務委託料		2,329	2,044
	検診器具滅菌配送業務委託料		2,239	2,012
	結核健康診断精密検査業務委託料		1,023	172
	プール水水質検査業務委託料		744	283
14節	学校保健大会会場使用料		45	41
19節	日本学校歯科医会会費等負担金		352	352

腎臓病検診

		受診者(人)	金額
一・二次検診 及び精密検診	小学校	7,191	2,415
	中学校	3,216	1,080
	計	10,407	3,495
定期検尿	小学校	74	69
	中学校	16	15
	計	90	84

心臓病検診

		受診者(人)	金額
一次検診	小学校	1,116	2,210
	中学校	1,089	2,156
	計	2,205	4,366
二次検診 (負荷心電図検査含)	小学校	1	4
	中学校	4	41
	計	5	45

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

就学事務

【

学務課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 義務教育を的確に行うため。

効果 適切な学校教育の実施を図る。

【 事業の内容 】

・小・中学校への就学決定等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
42,855	353	253		100

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

1節	学区審議会委員報酬	72	0
11節	消耗品費	108	85
	卒業証書等印刷製本費	173	168
13節	学齢簿システム及び就学援助システム標準化対応委託料	42,502	0

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

学校保険事務

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 学校管理下における児童生徒等の不測のけがや疾病及び賠償責任に対して、必要な保障を行うため。

効果 災害共済給付制度及び保険加入により、不測の事故等災害に対して児童生徒の保護者の経済的負担を軽減し、安心して学校生活を送れるようにするとともに、学校責任による賠償にも対応を図る。

【 事業の内容 】

・ 学校管理下における児童生徒の負傷・疾病等に備え、各種保険料や掛金等を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,062	11,064	10,962		102
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
12節	学校賠償責任保険等保険料		916	918
19節	独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済掛金		10,136	10,044
	学校事故見舞金		10	0

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

教育指導運営事業

【

教育指導課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 学校教育運営を円滑に図るため。

効果 円滑な学校教育運営の実施を図る。

【 事業の内容 】

- ・ いじめ防止等に向けて、学校、地域、関係機関及び団体等が連携した取組を円滑に進めることが出来るよう、いじめ問題対策連絡協議会及びいじめに関する調査委員会を開催した。
- ・ 各種会議及び協議会に参加し専門的資質の向上を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,816	4,354	3,603		751
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	いじめに関する調査委員会委員報酬 5人	624	966	
	教科用図書採択検討委員会委員報酬 2人	35	35	
8節	いじめ問題対策連絡協議会委員等謝礼	60	22	
9節	会計年度任用職員費用弁償	96	11	
11節	消耗品費	372	297	
14節	会議室等使用料	705	507	
	スポーツ施設公用使用料	99	0	
19節	神奈川県中学校体育連盟等負担金	1,825	1,765	

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

情報教育事業

【

教育指導課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 小・中学校教育用コンピュータの整備及びインターネットへの接続により、情報教育の推進・充実を図るため。

効果 情報教育の推進・充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・市立小・中学校の教育用及び校務用コンピュータや周辺機器を運用することで教育の充実と校務の効率化を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
70,361	70,055	68,384		1,671
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	研修会講師謝礼	56	28	
11節	消耗品費	130	130	
	コンピュータ等維持修繕料	944	788	
14節	小・中学校教育用コンピュータ賃借料	41,858	41,858	
	小・中学校校務用コンピュータ賃借料	9,495	7,911	
	小・中学校教育用・校務用周辺機器等賃借料	15,125	15,125	
	オフィスソフトライセンス使用料	2,733	2,508	
	オフィスソフトライセンス使用料(学びの多様化学校)	20	36	

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

ICT教育環境整備事業

【 教育指導課 】

※重点事業(事業CD:4-3-1-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 今後の情報化社会で必要とされる情報活用能力等を育成していくため。

効果 今後の情報化社会に対応した情報教育環境の整備・充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・市立小・中学校の校舎内Wi-Fi等情報環境の維持や運用を図った。
- ・鎌倉市教育ネットワークの高速データ通信及びセキュリティの強靱化を図った。
- ・電子黒板と児童生徒1人1台タブレット端末を活用し、AIドリルサービスなどの教育サービスを利用しながら学校教育の充実を図った。
- ・学びの多様化学校開設に係るICT教育環境の整備を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
537,027	524,101	511,426		12,675
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	GIGAスクールアドバイザー講師謝礼		36	0
11節	消耗品費		4,455	2,926
13節	GIGAスクールサポーター委託料(一般校)		7,221	7,220
	校内LAN整備事業業務委託料		2,816	1,102
	充電保管庫設置業務委託料		2,068	752
	タブレット年次更新作業委託料		5,562	4,811
	データセンター移転に係るネットワーク回線移設業務委託料		4,175	732
	データセンター移転に係るネットワーク機器等移設業務委託料		0	726
	校内LAN整備事業業務委託料(フリースペース)		1,408	1,098
	校内LAN整備事業業務委託料(学びの多様化学校)		2,464	1,608
	新規ネットワーク回線敷設業務委託料(学びの多様化学校)		600	540
	新規ネットワーク追加構築業務委託料(学びの多様化学校)		2,962	3,390
	校務支援システム改修委託料		1,320	1,320
	ICT支援員業務委託料		13,043	9,889
14節	資産管理システム等賃借料		4,092	4,092
	SINET・GIGA対応回線使用料		26,915	26,915
	小・中学校校務支援システム賃借料		9,636	9,636
	教育ネットワークシステムセンターサーバー等賃借料		10,507	10,507
	大型提示装置等賃借料		30,724	26,833
	小・中学校児童生徒用タブレット端末等賃借料		302,544	302,544
	小・中学校教員用タブレット端末等賃借料		51,523	51,523
	AIドリル使用料		26,553	26,553
	プログラミング教材使用料		2,937	2,629
	指導者用デジタル教科書使用料		14,998	6,984
	指導者用デジタル教科書使用料(学びの多様化学校)		1,667	614

	インターネット回線使用料	295	295
18節	教員用タブレット端末等備品購入費(学びの多様化学校)	3,248	3,104
	大型提示装置等備品購入費(学びの多様化学校)	1,353	1,320
	タブレット端末管理用コンピュータ備品購入費	165	142
22節	授業目的公衆送信補償金	1,740	1,621
<主な特定財源>			
	・国県支出金		3,185

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

教育支援事業

【 教育指導課・学びみらい課(旧:教育総務課) 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 育成事業の実施、外国語指導助手及び各種補助指導者等の派遣を行い、学校教育の充実に向け支援するため。

効果 学校教育の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 外国語指導助手、日本語指導等協力者及び医療従事者等を派遣し、学校教育の充実を図った。
- ・ 小学校に学校図書館専門員を配置し、学校図書館の充実・読書活動の充実を図った。
- ・ 少人数学級編制・少人数指導を行い、学習及び生活指導の充実を図った。
- ・ 9年間を見通した教育課程を編成・実施し、中学校ブロックにおいて小中連携の取組を強化した。
- ・ SDGs等をテーマにし、自ら課題を見つけ解決する資質を育む教育活動を実践した。
- ・ 鎌倉スクールコラボファンド活用基金を管理し、計画的に基金の積立て、取崩しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
40,033	59,824	55,212		4,612
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	小学校英語活動サポーター謝礼		1,410	1,364
	全国大会等出場祝金		250	10
	日本語指導等協力者等謝礼		1,000	560
	鎌倉スクールコラボファンド活用事業講師謝礼		1,500	347
9節	会計年度任用職員費用弁償		1,354	434
	水泳教室参加児童交通費費用弁償		576	100
11節	消耗品費		8	64
12節	外部指導者傷害保険等保険料		130	100
13節	小学校能狂言鑑賞・体験教室実施業務委託料		2,378	2,378
	小・中学校校外学習医療従事者付添業務委託料		1,568	1,281
	鎌倉スクールコラボファンド活用事業委託料		1,250	499
	SDGsをテーマとした課題解決型学習実施委託料		4,000	4,000
14節	小・中学校音楽会等施設使用料		2,250	2,046
19節	全国大会等出場負担金		100	0
	総合的な学習の時間等実践交付金		3,750	3,741
25節	鎌倉スクールコラボファンド活用基金新規積立金		15,000	23,173
	鎌倉スクールコラボファンド活用基金利子積立金		9	5
	鎌倉スクールコラボファンド寄附等積立金		3,500	15,110
<主な特定財源>				
	・国県支出金			120

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

コミュニティスクール整備事業

【 教育指導課・生涯学習課 】

※重点事業(事業CD:4-3-1-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 輝く子供たちの未来の創造に向け、学校と地域がパートナーとして連携した取組を進めるため。

効果 学校・家庭・地域が一体となってよりよい教育の実現を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉版コミュニティスクールを実践し、地域学校協働活動推進員を中心とした取組を推進した。
- ・ 学校と地域社会の連携を進め、「地域とともにある学校づくり」を推進した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
8,077	7,277	1,660		5,617

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
8節 地域学校協働活動推進員謝礼		6,670	1,588
コミュニティスクール委員謝礼		840	11
研修会講師謝礼		40	0
9節 費用弁償		231	0
11節 消耗品費		290	58
14節 会議室使用料		6	3

<主な特定財源>

・ 国県支出金 1,021

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

特別支援教育事業

【

教育指導課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 特別な支援を必要とする児童生徒の教育の場の充実を図るため。

効果 個に応じた支援の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 特別な支援を必要とする児童生徒の就学・進学に関する観察・協議を行うため、就学支援委員会を開催した。
- ・ 肢体不自由学級児童生徒の送迎バスを運行委託した。
- ・ 学級介助員、スクールアシスタント等を配置し、特別な支援を必要とする児童生徒の教育の場の充実を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
14,052	14,052	10,845		3,207
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	就学支援委員会委員報酬 3人		184	118
8節	肢体不自由学級水泳教室協力者謝礼		40	39
9節	会計年度任用職員費用弁償		431	177
11節	消耗品費		60	0
12節	階段昇降機保守点検等手数料		33	32
	機能訓練対象児童生徒傷害等保険等保険料(特学)		151	77
13節	肢体不自由学級児童生徒送迎バス運行業務委託料(特学)		10,697	8,970
14節	階段昇降機賃借料		713	713
19節	学級介助員等負担金		1,743	719

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 20 教育センター費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

相談室事業

【 教育センター・学びみらい課(旧:多様な学びの場づくり担当) 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 幼児から青少年まで(主に学齢期)の本人とその保護者等

意図 いじめや不登校などの悩みに対し、適切なカウンセリングや、児童生徒を取り巻く環境への働きかけ、関係機関との連携構築等を介して支援を行うため。

効果 いじめや不登校などに悩む対象者が安心して学校生活や、社会生活を送れるようにする。

【 事業の内容 】

- ・ 電話・面接・訪問・心理検査により、児童生徒・保護者への相談、支援を実施した。
- ・ 教育相談員の定期学校訪問により、学校における教育相談を支援した。
- ・ 不登校の児童生徒に対して、教育支援を実施した。
- ・ 主に学校における学習に馴染めない児童生徒に対して興味や関心等に応じた課題探究プログラムを提供するとともに教職員等を対象にプログラム開発に関する研修を実施した。
- ・ 令和7年(2025年)4月の学びの多様化学校(由比ガ浜中学校)設置に向けた準備として、学校の運営方針等に係る検討を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
16,566	16,625	15,589		1,036
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	メンタルフレンド謝礼	70	4	
	スーパーバイザー謝礼	240	240	
	精神科医師相談謝礼	80	80	
	かまくらULTLAプログラム運営指導委員会委員等謝礼	89	50	
9節	会計年度任用職員費用弁償	1,167	885	
11節	消耗品費	500	499	
	印刷製本費	55	54	
	光熱水費	1,281	901	
	教育支援教室小破等修繕料	750	810	
	カーボン・マネジメント強化事業に係る維持修繕料	592	496	
12節	電信料	210	142	
	教育支援教室消防設備点検手数料	29	29	
	メンタルフレンドボランティア保険料	5	1	
13節	教育支援教室機械警備業務委託料	77	76	
	教育支援教室トイレ清掃業務委託料	106	106	
	かまくらULTLAプログラム業務委託料	7,081	7,081	
	学びの多様化学校(由比ガ浜中学校)設置支援業務委託料	4,000	4,000	
14節	会議室等使用料	204	105	
19節	知能検査講習会負担金	30	30	
<主な特定財源>				
	・国県支出金			8,755

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 20 教育センター費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

調査研究研修事業

【 教育センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の教職員

意図 教育の今日的課題の解決に向けての研究・研修を進め、教育活動の支援を行うため。

効果 教職員の資質の向上を図り、今日的課題の解決能力を高める。

【 事業の内容 】

- ・教員並びに幼稚園・認定こども園・保育園の職員で研究会を組織し、教育現場の諸課題についての研究を行うとともに、幼児教育との連携を図った。
- ・教育現場の諸課題に対応し、その解決を図るための研修会を実施した。
- ・校内研修に講師を派遣し、授業・研修を行い学校の諸課題の解決を支援した。
- ・教育指導員を学校に派遣し、教職員への指導・助言を行い、その資質・指導力の向上を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,114	2,055	1,758		297
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	研究会・研修会講師等謝礼		1,488	1,313
9節	会計年度任用職員等費用弁償		196	51
11節	研究用図書等消耗品費		235	235
14節	会議室等使用料		173	137
19節	神奈川県教育研究所連盟負担金		22	22
<主な特定財源>				
	・国県支出金			35

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 20 教育センター費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

教育情報事業

【 教育センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 郷土学習の補助として、小・中学校の理科・社会科の学習資料を発行して郷土の理解を図るため。

効果 児童生徒が、鎌倉についての郷土理解と郷土愛を育むことを図る。

【 事業の内容 】

- ・市内小・中学校の郷土学習の学習資料を作成し配付・配信した。
- ・「かまくら子ども風土記」を発行(販売)し、郷土の歴史や文化等について理解を図った。
- ・教育情報の収集・提供を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,403	1,403	1,145		258

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
8節 「鎌倉教育史第三巻」編集委員等謝礼	195	195
「鎌倉教育史第三巻」編集指導助言謝礼	60	60
11節 小学校社会科学習資料「かまくら」印刷製本費	1,078	875
13節 「かまくら子ども風土記」販売委託料	70	15

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 25 幼児教育奨励費

◎子育て ○子育て家庭への支援

就園支援事業

【 こども支援課 】

※重点事業(事業CD:4-2-1-7)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 子育て
施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子ども・子育て支援法に基づく確認を受けない幼稚園等へ子どもを通園させている保護者等

意図 子育てにかかる経済的負担の軽減を図り、また、幼児教育の充実に貢献するため。

効果 子育て家庭の経済的負担の軽減や、幼児教育の充実ににより子育て支援施策の充実が図られる。

【 事業の内容 】

- ・新制度未移行幼稚園を利用する場合に負担する費用について、幼児教育・保育の無償化を実施した。
- ・幼児教育の充実に図るため、新制度未移行幼稚園における教材教具購入等の費用及び園児の健康診断の費用に対し、私立幼稚園教材教具購入費等及び健康診断費補助金を交付した。
- ・幼児教育向上のため研修会を実施し、指導力の充実と幼稚園相互の連携を深める目的で、鎌倉私立幼稚園協会に補助金を交付した。
- ・子育て支援施策、待機児童対策として、新制度未移行幼稚園の預かり保育に対して補助を行った。
- ・幼児教育無償化の実施に伴う事務の負担軽減のため、新制度未移行幼稚園における事務費等に対して補助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
190,116	150,116	131,831		18,285
＜支出内訳＞			当初予算額	支出済額
8節	卒園児記念品等		1,218	611
11節	消耗品費		24	20
19節	私立幼稚園教材教具購入費等及び健康診断費補助金		2,552	2,212
	鎌倉私立幼稚園協会補助金		1,500	1,500
	私立幼稚園預かり保育推進事業費補助金		6,651	4,059
	私立幼稚園幼児教育無償化事務費等補助金		1,440	1,133
20節	幼児教育無償化扶助費(新制度未移行幼稚園)		154,200	107,867
	幼児教育無償化扶助費(新制度未移行幼稚園預かり保育)		3,105	3,145
	副食費補足給付		226	24
	鎌倉市地域における多様な集団活動利用支援事業補助金		19,200	11,260
＜主な特定財源＞				
	・国県支出金			90,611

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

小学校運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校の児童等

意図 安定した学校運営を支援するため。

効果 質の高い公教育の実施を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 小学校16校の授業、行事等の学校生活に必要な物品、役務の調達などにより、小学校運営の充実を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
99,881	97,898	92,263		5,635
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	研修会講師等謝礼		40	40
10節	小学校交際費		90	20
11節	教材用他消耗品費		66,340	63,747
	プロパンガス・灯油等燃料費		4,696	4,462
	来客用食糧費		7	7
	校舎小破等維持修繕料		2,390	2,097
	体育器具等維持修繕料		1,200	695
	教材教具等備品修繕料		1,560	1,839
	保健用医薬材料費		739	738
12節	保健衛生用等手数料		1,042	998
	筆耕翻訳料		372	347
13節	校舎維持等委託料		2,969	2,265
	遊具・体育器具点検委託料		466	465
	備品廃棄処分委託料		2,220	1,089
	フリースペース整備に係る産業廃棄物処理委託料		59	0
14節	清掃用具賃借料		687	687
	ケーブルテレビ使用料		591	591
	複合機賃借料		5,667	3,708
	印刷機賃借料		726	726
	NHK放送受信料等		292	257
18節	教材教具等備品購入費		5,328	5,102
	教材用楽器整備備品購入費		2,400	2,383
<主な特定財源>				
	・ 国県支出金			935

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

小学校給食事務

【 学務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校に就学する児童

意図 小学校の完全給食を実施するため。

効果 児童の心身の健全な発達の促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・安全で安心な給食を実施した。
- ・給食を通じた食に関する指導を推進した。
- ・衛生検査の実施や研修会を開催し、給食調理現場の安全作業環境の維持に努めた。
- ・給食用機器類(食器・備品)の補充及び更新を行った。
- ・給食費の徴収管理及び食材料費の支払等を適正に実施した。
- ・提供する給食の食材に、できる限りオーガニック農産物や地場産品を取り入れた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
784,674	788,174	782,976		5,198
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	安全衛生研修会講師謝礼	10	10	
9節	会計年度任用職員費用弁償	40	93	
11節	消耗品費	8,854	8,000	
	備品修繕料	2,800	2,404	
	賄材料費	425,660	431,179	
	医薬材料費	30	27	
12節	腸内細菌培養検査等手数料	295	226	
13節	深沢小学校及び山崎小学校給食調理等業務委託料	59,375	59,375	
	小坂小学校及び今泉小学校給食調理等業務委託料	49,755	49,755	
	西鎌倉小学校及び玉縄小学校給食調理等業務委託料	55,781	55,781	
	第一小学校及び腰越小学校給食調理等業務委託料	54,087	54,087	
	第二小学校及び御成小学校給食調理等業務委託料	48,969	48,969	
	富士塚小学校給食調理等業務委託料	0	10,631	
	小学校給食費管理等業務委託料	30,175	30,175	
	小学校給食残さ収集運搬業務委託料	3,091	2,360	
	小学校給食残さ資源化業務委託料	1,492	1,395	
	小学校栄養士派遣業務委託料	15,143	0	
14節	研修会場使用料	44	7	
18節	食器洗浄機備品購入費	9,240	9,240	
	昇降式熱風消毒保管庫備品購入費	4,730	0	
	器具用熱風消毒保管庫備品購入費	4,356	7,124	
	フライヤー備品購入費	3,894	3,798	
	スライサー備品購入費	2,104	1,540	
	冷蔵庫備品購入費	1,209	797	

保存食用冷凍庫等備品購入費	3,540	6,003
＜主な特定財源＞		
・国県支出金		53,847

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

小学校研究・研修事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校の児童等

意図 教員の指導力を向上させるための研究・研修の充実を図るため。

効果 教員の指導力の向上、指導方法の工夫改善により、児童の学習意欲を高め、確かな学力の向上を図る。

【 事業の内容 】

・ 各校において、教育課程や児童指導等の課題について研究・研修に取り組んだ。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
400	400	391		9
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	研究・研修講師謝礼	371	366	
11節	消耗品費	29	25	

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○学校施設の管理・整備

小学校施設管理運営事業

【 教育総務課・学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 学校施設の管理・整備

【 事業の目的 】

対象 市立小学校16校

意図 小学校の施設・設備の機能を維持するため。

効果 児童の安全・安心な教育環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・ 小学校施設・設備の機能を維持し、安全を確保するため、各種点検、修繕等を行った。
- ・ 御成小学校給食室・特別支援教室冷暖房設備更新修繕については、年度内に完了しないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・ 第二小学校受水槽改修工事請負費については、年度内に完了しないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・ 小学校16校分の光熱水費、電信料等を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
423,609	510,244	414,977	68,979	26,288
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節 消耗品費		2,686	2,510	
光熱水費		226,272	205,583	
小学校施設小破修繕料		79,926	130,653	
御成小学校給食室・特別支援教室冷暖房設備更新修繕 (翌年度への繰越明許費)		0	0	
12節 電信料		4,509	4,437	
自家用電気工作物点検手数料		3,317	3,719	
消防用設備等点検手数料		1,452	1,136	
給食用小荷物専用昇降機点検手数料		1,186	1,118	
御成小学校エレベーター点検手数料		884	884	
関谷小学校エレベーター点検手数料		925	925	
第一種特定製品点検手数料		3,588	3,512	
防火シャッター等点検等手数料		539	626	
13節 トイレ清掃委託料		11,386	10,730	
受水槽等清掃委託料		1,650	1,445	
給食室換気扇・天井等清掃委託料		2,406	2,077	
給食室ガス器具点検委託料		1,949	1,949	
自動ドア保守点検委託料		297	297	
濾過機保守点検委託料		417	376	
緊急時用浄水装置保守点検委託料		132	79	
ガスヒートポンプエアコン保守点検委託料		1,616	1,598	
油汚泥収集運搬等委託料		1,591	1,509	
油汚泥処分委託料		1,475	1,475	
漏水調査委託料		783	506	

	植栽維持管理委託料	2,484	2,276
	体育館床樹脂皮膜塗布委託料	1,447	1,206
	小学校施設管理委託料	17,949	18,687
	校内設備設置等委託料	1,600	1,408
	<u>プール清掃業務委託料</u>	3,891	1,657
	<u>全熱交換器清掃業務委託料</u>	782	472
14節	小学校電話設備賃借料	1,128	1,127
15節	<u>第二小学校受水槽改修工事請負費(翌年度への繰越明許費)</u>	45,342	11,000
<主な特定財源>			
	・地方債		12,700

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【

教育総務課

】

【 対象となる職員 】

小学校

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	280,832	263,287
・ 2節 給料 一般職	145,184	133,558
一般職職員 38人		
短時間勤務職員 1人		
・ 3節 職員手当等	86,676	84,660
扶養手当	1,024	1,114
地域手当	21,911	20,200
通勤手当	4,050	3,783
超過勤務手当	810	1,536
休日給	10	97
特殊勤務手当	28	31
期末勤勉手当	54,736	53,873
住居手当	3,567	3,326
児童手当	540	700
・ 4節 共済費	48,972	45,069
公立学校共済組合負担金	46,718	43,825
社会保険料	1,204	251
雇用保険料	1,050	993

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

小学校特別支援教育事業

【 教育総務課・教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校の特別支援学級(特別支援学級及び通級指導教室)に通う児童

意図 安定した特別支援学級(特別支援学級及び通級指導教室)の運営を支援するため。

効果 質の高い特別支援学級(特別支援学級及び通級指導教室)の運営を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 特別支援教育を円滑に実施するため、通級指導教室を含めた学級数及び児童数により、予算を各小学校に配当し、授業、行事などの学校生活に必要な物品、役務の調達や管理などを行った。
- ・ 山崎小学校特別支援学級開設に向け必要な物品の調達を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,702	7,702	7,613		89
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	研修会講師等謝礼(特学・通級)		353	342
11節	教材用消耗品費(特学・通級)		4,819	4,781
	山崎小学校特別支援学級初度調弁(特学)		1,428	1,400
12節	ピアノ調律手数料(特学)		64	62
13節	オーディオメーター等点検委託料(通級)		259	258
	山崎小学校特別支援学級内線電話設置委託料(特学)		99	99
18節	山崎小学校特別支援学級備品購入費(特学)		509	501
	騒音計備品購入費(御成小学校ことばの教室)		171	170

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

小学校教育振興助成事業

【 学務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 経済的理由により就学が困難な児童の保護者や、特別支援学級に就学している児童の保護者

意図 保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図るため。

効果 保護者が安心して児童を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 要保護及び準要保護児童に対して必要な扶助を行った。
- ・ 特別支援学級・ことばの教室等に就学する児童に対して必要な扶助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
105,184	87,184	70,696		16,488
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
20節 要保護及び準要保護児童扶助費			97,421	67,190
内訳				
学用品費			13,009	9,733
通学用品費			1,930	1,564
校外活動費(宿泊を伴わないもの)			1,680	1,257
校外活動費(宿泊を伴うもの)			886	552
新入学児童等学用品費			22,511	14,973
修学旅行費			5,236	3,092
通学費			300	45
給食費			50,480	35,450
医療費			10	0
めがね検眼・購入費			1,379	524
特別支援教育就学奨励費			7,763	3,506
内訳				
学用品費			826	396
通学用品費			118	64
校外活動費(宿泊を伴わないもの)			136	65
校外活動費(宿泊を伴うもの)			24	59
新入学児童学用品費			1,252	383
修学旅行費			356	135
通学費			680	230
給食費			3,932	1,777
言語・難聴・情緒通級費			439	397
<主な特定財源>				
・国県支出金				1,511

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 15 学校建設費

◎学校教育 ○学校施設の管理・整備

小学校施設整備事業

【 学校施設課 】

※重点事業(事業CD:4-3-2-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 学校施設の管理・整備

【 事業の目的 】

対象 市立小学校16校

意図 小学校施設の改修等により教育環境の改善を図るため。

効果 児童の安全・安心な教育環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・ フリースペースの整備に係る冷暖房設備の設置を行った。
- ・ 給食室冷暖房設備の設置に係る工事及び工事監理を行った。
- ・ 御成小学校旧講堂の改修に係る設計変更業務等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
914,680	914,680	623,482		291,198
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節	給食室冷暖房設備設置工事監理業務委託料		54,054	11,550
	御成小学校旧講堂改修設計変更業務委託料		14,608	13,915
	フリースペース冷暖房設備設置業務委託料		500	500
	御成小学校旧講堂木材劣化調査業務委託		0	378
15節	給食室冷暖房設備設置工事請負費		845,518	597,139
<主な特定財源>				
	・ 国県支出金			34,800
	・ 地方債			528,700

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

中学校運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校の生徒等

意図 安定した学校運営を支援するため。

効果 質の高い公教育の実施を図る。

【 事業の内容 】

・中学校9校の授業、行事等の学校生活に必要な物品、役務の調達などにより、中学校運営の充実を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
109,784	117,567	111,920		5,647
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
10節 中学校交際費			70	30
11節 教材用他消耗品費			64,187	72,439
プロパンガス・灯油等燃料費			1,976	905
来客用食糧費			7	6
印刷製本費			2	2
校舎小破等維持修繕料			1,522	2,540
体育器具等維持修繕料			3,000	1,043
教材教具等備品修繕料			1,500	2,025
保健用医薬材料費			359	358
12節 保健衛生用等手数料			670	662
筆耕翻訳料			310	299
13節 校舎維持等委託料			2,760	1,813
体育器具点検委託料			379	378
備品廃棄処分委託料			1,210	728
フリースペース整備に係る産業廃棄物処理委託料			51	0
14節 清掃用具賃借料			481	480
複合機賃借料			3,543	2,315
印刷機賃借料等			669	582
18節 教材教具等備品購入費			22,508	21,097
教材用楽器整備備品購入費			3,000	2,948
学びの多様化学校初年度調弁備品購入費			1,580	1,270
<主な特定財源>				
・国県支出金				802

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

中学校給食事務

【 学務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校に就学する生徒

意図 中学校の完全給食を実施するため。

効果 生徒の心身の健全な発達の促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・安全で安心な給食を実施した。
- ・生徒に栄養バランスのとれた給食を提供するための献立を作成した。
- ・給食予約等の適正な管理運用に努めた。
- ・中学校給食の特色を周知するため、保護者説明会や試食会を実施した。
- ・提供する給食の食材に、できる限りオーガニック農産物や地場産品を取り入れた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
286,156	287,656	264,983		22,673
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節	消耗品費	3,732	1,701	
	印刷製本費	308	174	
	備品修繕料	200	0	
	中学校給食用納入食材賄材料費	17,895	17,076	
12節	電信料	52	33	
	食品検査等手数料	39	27	
13節	給食調理等業務委託料	250,131	233,494	
	給食予約等管理運用業務委託料	13,799	12,478	
<主な特定財源>				
	・国県支出金			15,804

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

中学校研究・研修事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校の生徒等

意図 教員の指導力を向上させるための研究・研修の充実を図るため。

効果 教員の指導力の向上、指導方法の工夫改善により、生徒の学習意欲を高め、確かな学力の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・各校において、教育課程や生徒指導等の課題について研究・研修に取り組んだ。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
200	200	200		0
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	研究・研修講師謝礼		128	128
11節	消耗品費		72	72

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○学校施設の管理・整備

中学校施設管理運営事業

【 教育総務課・学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 学校施設の管理・整備

【 事業の目的 】

対象 市立中学校9校

意図 中学校の施設・設備の機能を維持するため。

効果 生徒の安全・安心な教育環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・ 中学校施設・設備の機能を維持し、安全を確保するため、各種点検や修繕を行った。
- ・ 中学校9校分の光熱水費、電信料等を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
154,322	165,560	148,452		17,108
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節 消耗品費			2,219	1,908
光熱水費			77,746	71,287
中学校施設小破修繕料			44,456	50,897
12節 電信料			2,843	2,560
自家用電気工作物点検手数料			1,972	2,142
消防用設備等点検手数料			748	613
第二中学校エレベーター点検手数料			983	983
御成中学校エレベーター点検手数料			805	805
大船中学校エレベーター点検手数料			1,922	1,922
玉縄中学校エレベーター点検手数料			1,023	1,023
第一種特定製品点検手数料			1,981	1,980
防火シャッター等点検等手数料			278	312
13節 トイレ清掃委託料			2,959	1,960
受水槽等清掃委託料			792	535
浄化槽清掃委託料			96	64
浄化槽保守点検委託料			34	22
濾過機保守点検委託料			187	145
緊急時用浄水装置保守点検委託料			66	53
ガスヒートポンプエアコン保守点検委託料			1,555	1,555
油汚泥収集運搬等委託料			234	222
油汚泥処分委託料			132	132
漏水調査委託料			587	88
植栽維持管理委託料			2,484	2,576
体育館床樹脂皮膜塗布委託料			1,527	1,272
中学校施設管理委託料			1,230	222
校内設備設置等委託料			900	198
プール清掃業務委託料			1,297	414
全熱交換器清掃業務委託料			657	448

14節 中学校電話設備賃借料	634	634
深沢中学校LED照明器具賃借料	1,975	1,480

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【

教育総務課

】

【 対象となる職員 】

中学校

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	65,714	54,279
・ 2節 給料 一般職	34,226	29,229
一般職職員 8人		
短時間勤務職員 1人		
・ 3節 職員手当等	19,633	15,731
扶養手当	738	375
地域手当	5,225	4,441
通勤手当	855	735
超過勤務手当	228	115
休日給	10	0
特殊勤務手当	28	11
期末勤勉手当	11,712	9,635
住居手当	537	419
児童手当	300	0
・ 4節 共済費	11,855	9,319
公立学校共済組合負担金	11,315	8,782
社会保険料	225	233
雇用保険料	315	304

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

中学校特別支援教育事業

【

教育総務課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校の特別支援学級に通う生徒

意図 安定した特別支援学級の運営を支援するため。

効果 質の高い特別支援学級の運営を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 特別支援教育を円滑に実施するため、授業、行事などの学校生活に必要な物品、役務の調達や管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,767	3,767	3,765		2
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
11節 教材用消耗品費				3,741 3,740
12節 ピアノ調律手数料				26 25

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

中学校教育振興助成事業

【 学務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 経済的理由により就学が困難な生徒の保護者や、特別支援学級に就学している生徒の保護者

意図 保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図るため。

効果 保護者が安心して生徒を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 要保護及び準要保護生徒に対して必要な扶助を行った。
- ・ 特別支援学級等に就学する生徒に対して必要な扶助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
67,465	56,465	49,554		6,911
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
20節 要保護及び準要保護生徒扶助費		61,775	47,017	
内訳				
学用品費		14,526	11,544	
通学用品費		845	700	
校外活動費(宿泊を伴わないもの)		1,386	1,102	
校外活動費(宿泊を伴うもの)		1,304	663	
新入学生徒学用品費		1,500	1,560	
修学旅行費		11,214	7,229	
通学費		300	58	
給食費		29,581	23,472	
医療費		10	0	
めがね検眼・購入費		1,109	689	
特別支援教育就学奨励費		5,690	2,537	
内訳				
学用品費		827	421	
通学用品費		53	22	
校外活動費(宿泊を伴わないもの)		92	47	
校外活動費(宿泊を伴うもの)		81	17	
新入学生徒学用品費		945	579	
修学旅行費		750	250	
通学費		847	242	
給食費		2,079	958	
言語・難聴通級費		11	0	
職場実習交通費		5	1	
<主な特定財源>				
・国県支出金				1,196

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 15 学校建設費

◎学校教育 ○学校施設の管理・整備

中学校施設整備事業

【 学校施設課 】

※重点事業(事業CD:4-3-2-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 学校施設の管理・整備

【 事業の目的 】

対象 市立中学校9校

意図 中学校施設の改修等により教育環境の改善を図るため。

効果 生徒の安全・安心な教育環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・フリースペースの整備に係る冷暖房設備の設置等を行った。
- ・学びの多様化学校(由比ガ浜中学校)建設地における埋蔵文化財発掘調査業務委託については、年度内に完了しないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・学びの多様化学校(由比ガ浜中学校)開校に係る外構工事設計業務委託については、前年度からの繰越明許費により、外構設計を行った。
- ・学びの多様化学校(由比ガ浜中学校)開校に係る外構工事及び工事監理業務委託については、年度内に完了しないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・学びの多様化学校(由比ガ浜中学校)開校に係る学校校舎賃借事務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
86,742	214,069	55,549	156,733	1,787
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
13節	埋蔵文化財発掘調査業務委託料(翌年度への事故繰越し)	14,969	0	
	フリースペース冷暖房設備設置業務委託料	990	1,177	
	学びの多様化学校外構工事監理業務委託料(翌年度への繰越明許費)	0	562	
	学びの多様化学校外構工事設計業務委託(前年度からの繰越明許費)	0	3,670	
15節	学びの多様化学校外構工事請負費(翌年度への繰越明許費)	69,883	50,140	
22節	電柱移設補償費	900	0	
<主な特定財源>				
	・国県支出金		5,110	
	・地方債		23,000	

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎文化 ○文化活動の支援・推進

美術館建設準備事業

【

文化課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 文化

施策の方針 文化活動の支援・推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 文化を創造するまちづくりに資する施設となる美術館の設置に向けて準備をするため。

効果 鎌倉ゆかりの美術工芸品等の収集及び保存を図る。

【 事業の内容 】

- ・美術工芸品等収集選定委員会の開催、作品の収集、高田博厚作品を含む美術品保管委託等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,729	3,729	3,651		78

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
1節	美術工芸品等収集選定委員会委員報酬 5人	52	52
8節	美術家専門家助言謝礼報償費	10	0
13節	美術品保管委託料	3,267	3,267
	美術品搬送委託料(寄贈対応分)	400	332

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎文化 ○文化活動の支援・推進

鏑木清方記念美術館管理運営事業

【

文化課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 文化

施策の方針 文化活動の支援・推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鏑木清方の作品等を展示公開及び維持・管理し、鏑木美術品等の調査及び研究を行うため。

効果 鏑木清方の業績を後世に伝える。市民の教育、学術及び文化の発展に資する。

【 事業の内容 】

- ・ 指定管理者制度により、鏑木清方記念美術館の効率的な管理運営を行った。
- ・ 指定管理者との役割分担に応じた施設の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
61,820	61,820	61,791		29
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節 鏑木清方記念美術館防犯カメラ設備等修繕料			2,000	1,971
13節 鏑木清方記念美術館指定管理料			59,820	59,820

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎生涯学習 ○生涯学習環境の整備・充実

社会教育運営事業

【 教育総務課・学務課・生涯学習課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 生涯学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 「生きがい」や「自己実現」のみならず、地域社会の活性化や高齢者の社会参加の促進など、豊かな地域づくりを目指すため。

効果 「誰もが、いつでも、どこでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価される」ような生涯学習社会を構築する。

【 事業の内容 】

- ・ 社会教育委員会議を運営した。
- ・ 社会教育振興事業など、社会教育に関する様々な事業を実施した。
- ・ 教育文化施設建設等の財源に充てるための基金を運用した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,605	3,834	2,935		899
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	社会教育委員報酬 10人		654	368
8節	社会教育振興事業(鎌倉武・なつの学習教室) 報償費		254	90
	教育委員会賞報償費		54	53
9節	社会教育委員等費用弁償		15	0
11節	消耗品費		30	29
12節	筆耕翻訳料		80	52
	鎌倉武・なつ・ふゆの学習教室スタッフ保険料		26	17
13節	ウインターコンサート委託料		84	84
	大学等公開講座事業委託料		190	190
14節	社会教育委員会会議会場使用料		5	0
	ウインターコンサート会場使用料		47	48
19節	神奈川県社会教育委員連絡協議会負担金		11	11
	市PTA連絡協議会補助金		70	70
25節	教育文化施設建設等基金利子積立金		1,085	234
	教育文化施設建設等基金寄附等積立金		1,000	1,689

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎生涯学習 ○生涯学習環境の整備・充実

吉屋信子記念館管理運営事業

【 生涯学習課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 生涯学習
施策の方針 生涯学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 吉屋信子文学の業績をしのび、その文学を永久に保存し後世に伝えとともに、市民の文化教養の向上を図るため。

効果 生涯学習施設としての市民等の学習の場として活用する。
吉屋信子の文学及び業績を広く市民に伝える。

【 事業の内容 】

・ 吉屋信子記念館の維持管理を行うとともに、施設の公開活用などを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,052	3,052	2,552		500
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節 消耗品費			39	38
吉屋信子記念館光熱水費			158	119
各所修繕料			300	289
12節 電信料			51	43
火災報知機保守点検手数料			32	31
建物総合損害共済保険料			13	12
13節 管理補助業務委託料			1,263	1,006
庭園管理業務委託料			1,090	908
機械警備業務委託料			106	106

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 職員課・教育総務課 】

【 対象となる職員 】

共生共創部文化課

こどもみらい部青少年課

教育文化財部文化財課・生涯学習課・中央図書館

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	403,141	384,418
・ 2節 給料 一般職	184,529	175,775
一般職職員 43人		
短時間勤務職員 3人		
・ 3節 職員手当等	151,149	146,277
扶養手当	3,652	3,214
地域手当	28,631	27,292
通勤手当	4,791	5,328
超過勤務手当	16,929	16,324
休日給	2,961	3,112
管理職手当	2,960	2,959
特殊勤務手当	6	10
期末勤勉手当	81,869	79,488
住居手当	6,726	6,428
管理職員特別勤務手当	39	17
児童手当	2,585	2,105
・ 4節 共済費	67,463	62,366
市町村職員共済組合負担金	66,390	61,041
社会保険料	913	1,208
雇用保険料	160	117

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

職員課・教育総務課

【 対象となる職員 】

こどもみらい部青少年課

教育文化財部のうち文化財課・生涯学習課・中央図書館

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		326,501	293,230
・ 1節 報酬	会計年度任用職員	194,162	183,758
	会計年度事務補助職員 22人		
	社会教育指導員 1人		
	図書館業務補助職員 33人		
	近代史資料研究員 1人		
	歴史的公文書選別等業務職員 2人		
	埋蔵文化財調査員 27人		
	遺跡発掘調査研究員 4人		
	鎌倉歴史文化交流館及び鎌倉国宝館会計年度学芸員 3人		
	鎌倉国宝館会計年度学芸補助職員 2人		
	埋蔵文化財事務補助職員 1人		
・ 3節 職員手当等		71,900	68,798
	期末勤勉手当		
・ 4節 共済費		41,194	33,628
	市町村職員共済組合負担金	13,513	12,104
	社会保険料	24,854	18,685
	雇用保険料	2,827	2,839
・ 9節 旅費		19,245	7,046
	費用弁償		

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保護

史跡環境整備事業

【

文化財課

】

※重点事業(事業CD:2-1-1-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保護

【 事業の目的 】

対象 国等指定史跡

意図 国等指定史跡の公有地化及び整備により、保護するため。

効果 国等指定史跡を保護する。

【 事業の内容 】

- ・ 史跡永福寺跡の公開活用及び維持管理並びに史跡大町釈迦堂口遺跡の暫定公開に向けた整備等を行った。
- ・ 史跡浄光明寺境内・冷泉為相墓の崩落対策基本設計を行った。
- ・ 史跡北条氏常盤亭跡崩落対策詳細設計業務については、追加調査が必要となり、年度内に完了しないことが見込まれたため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・ 史跡の公有地化を行った。
- ・ 公有地化した史跡の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
380,728	262,010	231,588	19,658	10,764
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	史跡等整備アドバイザー会議等謝礼	185	162	
11節	消耗品費	564	410	
	光熱水費	152	46	
	維持修繕料	50	0	
12節	電信料	85	85	
13節	史跡永福寺跡維持管理業務委託料	10,494	9,125	
	公衆無線LAN機器更改業務委託料	1,430	1,199	
	公衆Wi-Fi運用・保守業務委託料	119	119	
	史跡等維持管理業務委託料	15,000	11,387	
	史跡防災・管理業務委託料	10,000	7,833	
	史跡浄光明寺境内・冷泉為相墓崩落対策基本設計業務委託料	7,634	4,153	
	史跡北条氏常盤亭跡崩落対策詳細設計業務委託料(翌年度への繰越明許費)	14,795	5,499	
	史跡北条氏常盤亭跡崩落対策工事用地境界確定業務委託料	0	1,295	
	史跡大町釈迦堂口遺跡維持管理等業務委託料	8,000	7,372	
	史跡鶴岡八幡宮境内土地鑑定評価業務委託料	405	405	
	史跡鶴岡八幡宮境内建物等移転補償費算定業務委託料	2,409	2,174	
17節	史跡鶴岡八幡宮境内土地購入費	259,006	99,281	
19節	全国史跡整備市町村協議会負担金	40	40	
	全国史跡整備市町村協議会関東地区協議会負担金	10	10	
	協働事業負担金	350	350	
22節	史跡建物等移転補償金	50,000	80,643	

<主な特定財源>

- ・国県支出金
- ・地方債

163,628

23,100

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保護

文化財調査・整備事業

【 文化財課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち
分野 歴史環境
施策の方針 文化財の保護

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 有形・無形文化財、民俗文化財、埋蔵文化財等を適切に保護するため。

効果 文化財を適切に保護し、後世に伝える。

【 事業の内容 】

- ・文化財の調査及び指定、発掘調査による埋蔵文化財の記録保存を行い、調査報告書を発行した。
- ・発掘調査に伴い出土した遺物の整理を行い、適正かつ効率的な保管・管理を行った。
- ・前年度からの事故繰越しにより、出土遺物保存処理業務委託を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
121,577	115,644	97,562		18,082
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	文化財専門委員報酬 9人		276	236
8節	文化財調査謝礼等報償費		425	82
9節	会計年度任用職員費用弁償		202	151
11節	発掘調査関係等消耗品費		3,165	3,129
	燃料費		266	72
	埋蔵文化財緊急調査報告書等印刷製本費		2,243	1,925
	光熱水費		1,491	1,080
	維持修繕料		475	0
	車両修繕料		78	36
	医薬材料費		6	4
12節	電信料		165	57
	建物総合損害保険料		1	1
13節	発掘調査作業業務委託料		8,274	7,194
	発掘調査用機材運搬業務委託料		288	178
	発掘調査支援業務委託料		7,326	2,242
	花粉等分析業務委託料		733	660
	空中写真撮影業務委託料		389	319
	出土遺物保存処理業務委託料		3,046	2,324
	出土遺物保存処理業務委託料(前年度からの事故繰越し)		0	2,508
	仮設トイレ汲み取り業務委託料		39	32
	資料整理業務委託料		1,012	1,012
	確認調査発掘削業務委託料		2,921	2,166
	フィルム等デジタル化業務委託料		4,053	3,718
	出土品保管箱運搬等業務委託料		3,233	1,314
	文化財課分室管理業務委託料		1,884	1,884
	文化財課分室機械警備業務委託料		92	92

	文化財課分室枝払い等業務委託料	462	451
	文化財課分室廃棄物処理業務委託料	297	44
	庚申塔等管理業務委託料	264	99
	<u>市指定有形文化財石造宝篋印塔(文和五年銘)背面やぐら崩落 対策調査業務委託料</u>	8,822	5,835
	<u>文化財システム改修業務委託料</u>	9,834	9,834
	<u>NAS等設定作業業務委託料</u>	1,298	1,038
14節	トランシット賃借料	1,031	1,031
	発掘調査用機材賃借料	484	359
	文化財システムパソコン賃借料	1,839	1,839
	<u>NAS等機器賃借料</u>	247	36
	文化財課分室賃借料	2,178	2,178
	出土品保管施設賃借料	34,188	34,188
19節	出土資料共同研究負担金	300	300
	出土品保管施設光熱水費負担金	1,350	1,043
	発掘調査費補助金	14,400	4,446
	市指定文化財管理補助金	2,500	2,425
<主な特定財源>			
	・国県支出金		45,388

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保護

文化財保存・修理助成事業

【

文化財課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保護

【 事業の目的 】

対象 指定文化財の所有者等

意図 指定文化財等の適切な保護を図り、後世に伝えるため。

効果 指定文化財等を適切に保護し、後世に伝える。

【 事業の内容 】

・ 指定文化財等の保護を図るために必要な費用に対し補助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
60,964		58,824	57,573		1,251
<支出内訳>				当初予算額	支出済額
13節	国宝建長寺絹本淡彩蘭溪道隆像保存修理業務委託料			4,807	4,807
	国指定重要文化財円覚寺絹本著色五百羅漢像保存修理業務委託料			25,161	25,161
19節	面掛行列保存育成事業補助金			60	60
	鎌倉文化財防災連絡協議会事業補助金			4,148	3,657
	鎌倉市郷土芸能保存協会育成事業補助金			134	127
	指定文化財緊急保存修理事業補助金			1,000	295
	国指定重要文化財光明寺本堂保存修理事業補助金			4,500	4,500
	国指定重要文化財建長寺仏殿保存修理事業補助金			2,774	2,774
	国指定重要文化財円覚寺文書保存修理事業補助金			220	220
	国指定史跡浄智寺境内環境整備事業補助金			1,391	1,391
	国指定史跡瑞泉寺境内環境整備事業補助金			233	233
	国指定名勝瑞泉寺庭園環境整備事業補助金			183	183
	国指定史跡円覚寺境内環境整備事業補助金			833	785
	国登録有形文化財坂井家住宅和館及び洋館保存修理事業補助金			1,490	1,490
	市指定有形文化財妙本寺祖師堂保存修理事業補助金			6,902	6,902
	市指定有形文化財円覚寺正統院宿童殿保存修理事業補助金			4,988	4,988
	市指定有形文化財光明寺総門保存修理事業補助金			2,140	0
<主な特定財源>					
・国県支出金					19,977

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保護

文化財公開活用事業

文化財課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保護

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市内に所在する文化財を公開・活用し、文化財の魅力を発信することで、郷土への理解及び文化財への愛着を深めるため。

効果 郷土への理解及び文化財への愛着を深めることにより、文化財を確実に後世へ伝えていく。

【 事業の内容 】

・郷土芸能大会の実施や、文化財標柱等の設置を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,105	3,105	2,552		553
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	遺跡調査研究発表会講師等謝礼	60	30	
11節	消耗品費	339	288	
	印刷製本費	623	469	
12節	筆耕翻訳料	97	82	
13節	郷土芸能大会支援業務委託料	626	481	
	文化財標柱等設置業務委託料	792	697	
14節	クラウド型収蔵品管理システム等使用料	568	505	
<主な特定財源>				
	・国県支出金			161

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保護

鎌倉市にふさわしい博物館事業

【

生涯学習課

】

※重点事業(事業CD:2-1-1-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保護

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉市にふさわしい博物館のあり方を検討し、鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産に対する市民等の理解を深めるため。

効果 市民等の歴史学習の環境をつくり、鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産を未来へ継承する意識の醸成を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉市にふさわしい博物館の構築に向けて、基本計画等の検討を行った。
- ・ エコミュージアム運営に向けた準備を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,084	1,084	253		831
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節 鎌倉市にふさわしい博物館基本計画等策定委員会委員報酬 8人			184	154
8節 補足調査等謝礼			100	0
11節 消耗品費			400	90
印刷製本費			300	0
14節 委員会他会場使用料			100	9

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 15 生涯学習センター費

◎生涯学習 ○生涯学習環境の整備・充実

生涯学習センター管理運営事業

【

生涯学習課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 生涯学習
施策の方針 生涯学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 学習活動を展開できる場の確保と利用しやすく質の高い魅力的な施設づくりを進めるため。

効果 「いつでも」「どこでも」「だれもが」気軽に学習できる環境の整備・充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 指定管理者との役割分担を明確にし、鎌倉市生涯学習センター施設の効率的な管理運営を行った。
- ・ 指定管理者と連絡・調整等を行いながら、利用者が利用しやすい施設の充実や利用促進を図った。
- ・ 生涯学習充実のため、指定管理者や鎌倉市生涯学習推進委員会と連携して、利用ニーズにあった各種講座・イベント開催の推進を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
294,919	288,967	284,683		4,284
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節 消耗品費		100	95	
維持修繕料(各学習センター・学校開放施設)		3,497	1,851	
自動火災報知設備更新修繕料		28,966	24,552	
鎌倉生涯学習センター ホール照明設備修繕料		3,835	3,834	
たまなわ交流センター 空調機修繕料		9,680	8,139	
たまなわ交流センター 加圧給水ポンプユニット修繕料		1,991	1,815	
備品修繕料		5	0	
12節 電信料		149	136	
第一小学校グランドピアノ調律料		29	28	
建物総合損害共済保険料		66	65	
13節 学校開放施設管理業務委託料		6,607	5,747	
生涯学習センター指定管理料		186,113	185,233	
生涯学習センターアンケート調査委託料		302	0	
腰越学習センターグリストラップ清掃等業務委託料		161	179	
深沢学習センターグリストラップ清掃等業務委託料		154	138	
玉縄学習センターグリストラップ清掃等業務委託料		160	143	
鎌倉生涯学習センター(ギャラリー)空調機設置業務委託料		10,670	10,340	
14節 鎌倉生涯学習センター土地賃借料		31,233	31,233	
生涯学習ネットワークシステム機器賃借料		6,201	6,155	
19節 生涯学習センター施設利用料等減免負担金		5,000	5,000	
<主な特定財源>				
・ 地方債				7,700

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 20 青少年育成費

◎青少年育成 ○青少年の育成・支援

育成事業

【

青少年課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 青少年育成

施策の方針 青少年の育成・支援

【 事業の目的 】

対象 青少年等

意図 次世代を担う青少年一人ひとりの自立に向けた環境づくりを推進するため。

効果 青少年に多様な体験・活動の機会を提供し、地域を支える人材を育成する。
地域に青少年が集うことができる居場所や社会参画の機会・仕組みを提供する。

【 事業の内容 】

- ・ 青少年が自立・参画・共生していく基礎を育むことができる居場所を拡充した。
- ・ 地域で青少年を育成する風土を醸成するとともに、将来の地域づくりの担い手となる青少年の育成を目指し、発達段階に応じた社会参画の機会を創出した。
- ・ 不登校の児童生徒がフリースクール等を利用する際の補助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
29,279	29,279	19,971		9,308
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	青少年問題協議会委員報酬 10人		306	196
8節	青少年指導員報償費		2,250	1,207
	学生等謝礼		187	170
9節	青少年指導員費用弁償		14	0
11節	消耗品費		1,978	1,972
	印刷製本費		27	26
12節	電信料		791	161
	青少年指導員保険料		84	84
13節	二十歳のつどい事業委託料		2,403	2,401
	鎌倉青少年会館リニューアルオープンイベント実施委託料		800	800
	桜枝下ろし業務委託料		58	58
	バスケットコート等設置業務委託料		2,847	2,847
	グラウンドマーク設置業務委託料		376	374
	青少年の居場所コンサルティング業務委託料		800	792
14節	二十歳のつどい芸術館使用料		352	332
19節	子ども会補助金		615	500
	青少年指導員連絡協議会補助金		991	977
	フリースクール等利用児童生徒支援補助金		14,400	7,039
	ジュニアリーダーズクラブ補助金		0	35
<主な特定財源>				
	・ 国県支出金			300

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 20 青少年育成費

◎青少年育成 ○青少年の育成・支援

青少年会館管理運営事業

【

青少年課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 青少年育成

施策の方針 青少年の育成・支援

【 事業の目的 】

対象 青少年

意図 交流と活動の場を提供することにより、青少年の自立を促すため。

効果 青少年の健全育成に寄与する。

【 事業の内容 】

・ 鎌倉青少年会館及び玉縄青少年会館の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
27,893	27,893	23,343		4,550
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	会館講師謝礼	664	644	
11節	消耗品費	322	317	
	燃料費	24	23	
	光熱水費	7,807	5,819	
	会館維持修繕料	6,000	4,171	
	自動ドア装置交換修繕料	1,078	1,078	
	非常灯・誘導灯修繕料	0	563	
	備品修繕料	20	0	
	医薬材料費	3	1	
12節	電信料	252	167	
	昇降機保守点検手数料	779	779	
	電気工作物保守管理・点検等手数料	1,124	1,124	
13節	清掃業務委託料	4,015	3,437	
	夜間等管理業務委託料	4,077	3,709	
	植木剪定・斜面草刈業務委託料	577	576	
	空調機設備点検業務委託料	248	248	
	機械警備業務委託料	214	214	
	自動ドア保守点検業務委託料	111	111	
	害虫駆除業務委託料	63	0	
	グリストラップ点検業務委託料	26	26	
	レンジフード清掃委託料	108	108	
14節	簡易印刷機等賃借料	379	228	
22節	過少収納時補填金	2	0	

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 25 図書館費

◎生涯学習 ○生涯学習環境の整備・充実

図書館管理運営事業

【 中央図書館 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 生涯学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 図書等資料を収集、整理・保存して市民等の利用に供し、市民等の教養、調査、研究及びレクリエーション等に資するため。

効果 市民自らが文化的教養を高め、自己判断力の向上を目指すとともに、調査・研究等に活用されること。

【 事業の内容 】

- ・ 効果的な資料収集を図るとともに、市民等のニーズに則した貸出業務、インターネット予約受付などを行った。
- ・ 図書館業務に必要な会計年度任用職員の配置と諮問機関としての図書館協議会の運営を図った。
- ・ 図書館施設の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
104,113	105,013	97,807		7,206
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	図書館協議会委員報酬 4人	168	168	
8節	図書館研修講師等謝礼	148	118	
9節	会計年度任用職員費用弁償	40	24	
11節	資料整理文具等消耗品費	1,313	1,835	
	ブックスタート図書等消耗品費	1,153	1,050	
	一般図書資料等消耗品費	27,654	27,254	
	資料保存用消耗品費	610	524	
	視覚障害者用消耗品費	133	131	
	燃料費	38	20	
	印刷製本費	429	286	
	図書館光熱水費	7,852	6,289	
	各所修繕料	1,342	603	
	中央図書館電気設備修繕料	770	0	
	中央図書館外灯取替修繕料	800	0	
	中央図書館屋上水槽架台修繕料	328	327	
	カーボン・マネジメント強化事業に係る維持修繕料	13,915	13,750	
	備品修繕料	165	0	
	車両修繕料	77	95	
12節	電信料	2,393	2,341	
	運搬料	158	146	
	エレベーター(1号機)保守点検手数料	541	541	
	多目的エレベーター(2号機)保守点検手数料	528	528	
	自家用電気工作物保守点検等手数料	509	507	

	建物総合損害共済保険料	23	23
13節	廃棄図書処理委託料	66	66
	中央図書館等巡回業務委託料	5,278	4,440
	複写機保守委託料	244	134
	各種水槽清掃業務委託料	121	121
	自動ドア保守点検業務委託料	99	99
	総合警備業務委託料	98	98
	総合管理業務委託料	9,213	9,213
	学校搬送業務委託料	1,030	498
	中央図書館トイレ特別清掃委託料	337	337
	中央図書館Wi-fi設置業務委託料	693	454
	中央図書館樹木剪定委託料	385	151
14節	複写機賃借料	55	55
	有料データベース使用料	1,234	1,234
	書誌情報データ使用料	790	790
	図書館システム機器賃借料	19,556	19,473
	イベント会場等使用料	53	33
	中央図書館電話機等リース料	534	534
18節	視覚障害者用音声・拡大読書器等備品購入費	330	324
19節	日本図書館協会会費等負担金	70	70
25節	図書館振興基金利子積立金	10	3
	図書館振興基金寄附等積立金	2,830	3,120

<主な特定財源>

・国県支出金	430
・地方債	12,300

令和6年度(2024年度)中央図書館事業実施状況

令和6年度(2024年度)購入した資料	15,133点		
令和6年度(2024年度)寄贈を受けた資料	10,465点		
令和6年度(2024年度)廃棄した資料	29,152点	所蔵資料数	637,257点

・貸出利用状況

施設名等	貸出登録者	貸出利用者	貸出資料数	予約受付件数
中央図書館	24,442人	延114,397人	339,123冊(点)	27,740件
腰越図書館	8,793人	延56,178人	190,791冊(点)	13,774件
深沢図書館	10,174人	延67,827人	225,124冊(点)	11,742件
大船図書館	15,871人	延96,216人	294,900冊(点)	17,373件
玉縄図書館	9,424人	延59,455人	205,246冊(点)	13,600件
WEB				325,948件
小計	68,704人	延394,073人	1,255,184冊(点)	410,177件
学校等貸出		小16、中4、他5	467パック	

・その他の業務

施設名	資料相談件数	複写サービス
中央図書館	20,218件	26,740枚
腰越図書館	13,020件	1,980枚
深沢図書館	12,259件	4,916枚
大船図書館	18,060件	2,822枚
玉縄図書館	12,394件	1,946枚
合計	75,951件	38,404枚

・視聴覚ライブラリー

貸出資料数	
16mmフィルム	10点
デージー(視覚障害者用CD-R)	118点
貸出機器数	16点

・行事実施状況

行事等	実施回数	参加人数
おはなし会	207回	1,655人
ブックスタート	24回	1,478人
ブックスタートフォローアップ	2回	4人
展示会等	52回	1,452人

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 30 博物館費

◎歴史環境 ○文化財の保護

鎌倉国宝館管理運営事業

【 生涯学習課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち
分野 歴史環境
施策の方針 文化財の保護

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉ゆかりの文化財を収集、受託、保管し安全に後世に伝えるとともに、調査・研究、展示を
とおして市民等の利用に供するため。

効果 現在国宝5件43点、重文75件872点をはじめ、館蔵品・寄託品併せて1,000件、5,000点を超
える収蔵品を保管し、文化財の保全と活用を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉にゆかりのある文化財の調査研究や、新たな企画による特別展等での展示などを通じ
て、文化財の公開活用を行った。また、関係図書を出版・頒布し、市民等の利用に供した。
- ・ 収蔵資料を良好な環境の下で保存管理した。
- ・ 鎌倉国宝館の適切な維持管理を行った。
- ・ 鎌倉国宝館を円滑に運営するため鎌倉国宝館協議会を開催した。
- ・ 公益財団法人氏家浮世絵コレクションの円滑な運営を図るため補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
116,039	89,305	77,648		11,657
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	鎌倉国宝館協議会委員報酬 6人	124	62	
	非常勤特別職員報酬 1人	1,800	1,800	
8節	特別展等出品謝礼等	550	311	
9節	非常勤特別職員等費用弁償	157	76	
11節	消耗品費	1,359	1,343	
	観覧券・ポスター・図録等印刷製本費	6,874	5,711	
	光熱水費	25,916	14,790	
	各所修繕料	5,669	4,110	
	職員用トイレ改修修繕料	1,148	1,080	
	消防設備(自動火災報知機パネル)更新修繕料	8,404	2,970	
	消防設備(排煙装置エンジン)更新修繕料	8,800	0	
	新館空冷ヒートポンプチラー修繕料	5,996	3,520	
12節	電信料	248	191	
	美術品運搬料	6,160	3,235	
	広告料	594	594	
	消防設備点検手数料	500	500	
	昇降機保守検査手数料	621	235	
	自家用電気工作物保安業務手数料	248	244	
	建物総合損害共済保険料	30	29	
13節	展示補助業務委託料	400	328	
	展示案内看板・懸垂幕製作業務委託料	262	227	
	資料撮影業務委託料	165	165	

	空調設備自動制御機器保守点検業務委託料	1,540	1,469
	空調設備保守点検業務委託料	499	499
	館内燻蒸業務委託料	5,665	5,610
	害虫駆除業務委託料	33	0
	機械警備業務委託料	259	259
	総合管理業務委託料	20,180	17,085
	植木剪定業務委託料	279	99
	啓発物デザイン業務委託料	1,843	1,584
	電子複写機保守点検業務委託料	236	118
14節	土地賃借料	8,437	8,437
	音声ガイド等使用料	506	425
19節	県博物館協会負担金	17	23
	氏家浮世絵コレクション補助金	519	519
22節	過少収納時補填金	1	0

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 30 博物館費

◎歴史環境 ○文化財の保護

鎌倉歴史文化交流館管理運営事業

【 生涯学習課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち
分野 歴史環境
施策の方針 文化財の保護

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉の歴史及び文化に関する展示や教育普及事業の実施により、鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産に対する市民等の理解を深めるとともに、交流の場の提供により市民の交流を促進するため。

効果 市民等の歴史学習の環境をつくり、鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産を未来へ継承する意識の醸成を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉ゆかりの文化財に関する展示を行った。また、関係図書を出版・頒布し、市民等の利用に供した。
- ・ 講座、体験学習、交流イベント等を企画・立案・実施した。
- ・ 鎌倉歴史文化交流館等の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
75,853	69,755	58,245	0	11,510
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	非常勤特別職員報酬 1人	1,800	1,800	
8節	講座講師謝礼等	212	136	
9節	非常勤特別職員等費用弁償	547	322	
11節	消耗品費	2,975	2,112	
	観覧券・ポスター・図録等印刷製本費	6,080	4,988	
	光熱水費	10,150	5,808	
	各所修繕料	3,422	924	
	カーボン・マネージメント強化事業に係る維持修繕料	1,985	1,985	
	医薬材料費	10	0	
12節	電信料	850	725	
	美術品等運搬料	4,683	2,618	
	広告料	792	792	
	自家用電気工作物保守点検等手数料	255	225	
	建物総合損害共済保険料	31	30	
13節	総合管理業務委託料	29,060	24,461	
	機械警備業務委託料	458	458	
	庭園管理等業務委託料	4,200	2,845	
	普及啓発促進業務委託料	2,405	2,311	
	館内燻蒸業務委託料	5,220	5,159	
	害虫駆除業務委託料	33	0	
	電子複写機保守点検業務委託料	495	386	
14節	ソフトウェア等使用料	172	143	
19節	県博物館協会負担金	17	17	

22節 過少収納時補填金

1

0

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 35 文学館費

◎文化 ○文化活動の支援・推進

文学館管理運営事業

【 文化課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち
分野 文化
施策の方針 文化活動の支援・推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 観覧や教養及び調査・研究に資するため。

効果 鎌倉ゆかりの文学及び文学者に対する理解を深めることができる。

【 事業の内容 】

・施設及び資料の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
47,827	47,827	42,824		5,003
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節 光熱水費		6,639	3,598	
鎌倉文学館収蔵庫外壁目地修繕料		1,299	1,299	
鎌倉文学館本館用冷温水機チラー及び収蔵庫用空調機エアハ ン等修繕料		1,201	370	
12節 電信料		122	68	
13節 樹木枝払い等業務委託料		1,364	751	
鎌倉文学館収蔵品管理業務委託料		11,832	11,832	
鎌倉文学館維持管理業務委託料		11,055	11,055	
鎌倉文学館機械警備業務委託料		792	792	
鎌倉文学館空調設備保守点検業務委託料		1,348	1,348	
鎌倉文学館自家用電気工作物保安業務委託料		184	184	
鎌倉文学館電動書架保守点検業務委託料		464	198	
鎌倉文学館収蔵庫リフト保守点検業務委託料		218	201	
鎌倉文学館収蔵庫殺虫燻蒸業務委託料		2,266	2,244	
鎌倉文学館消防設備点検業務委託料		455	433	
鎌倉文学館防火設備点検業務委託料		146	146	
鎌倉文学館庭園整備管理業務委託料		3,571	3,571	
鎌倉文学館植栽等管理業務委託料		1,324	1,323	
鎌倉文学館デジタルアーカイブ業務委託料		3,036	2,596	
鎌倉文学館用地境界確定測量等業務委託料		0	558	
14節 鎌倉文学館資料保管用倉庫賃借料		511	257	
<主な特定財源>				
・国県支出金				1,298

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 35 文学館費

◎文化 ○文化活動の支援・推進

文学館大規模修繕事業

文化課

※重点事業(事業CD:2-2-1-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 文化

施策の方針 文化活動の支援・推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 老朽化が進む鎌倉文学館の大規模修繕を行い、施設・設備の機能を維持するため。

効果 来館者の安全を確保するとともに、歴史的な建築物を恒久的に保存を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉文学館本館棟及び利便施設の耐震診断を含む実施設計業務を実施した。
- ・ 鎌倉文学館利便施設用地の埋蔵文化財試掘確認調査を行った。
- ・ 鎌倉文学館の土砂災害対策を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
158,361	158,361	148,063		10,298
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	鎌倉文学館改修工法等検討委員会専門家謝礼報償費	100	10	
9節	会計年度任用職員市外出張費用弁償	6	0	
12節	鎌倉文学館本館棟及び増築棟耐震診断評定手数料	0	1,221	
13節	鎌倉文学館改修実施設計業務委託料	50,675	49,012	
	鎌倉文学館利便施設設計業務委託料	29,700	28,369	
	(仮称)鎌倉文学館附属棟用地埋蔵文化財試掘確認調査支援業務委託料	0	198	
15節	鎌倉文学館土砂災害対策防護柵設置工事請負費	77,880	69,253	
<主な特定財源>				
	・国県支出金			24,253
	・地方債			94,700

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費

◎スポーツ・レクリエーション ○スポーツ・レクリエーションの推進

保健体育運営事業

【 スポーツ課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 スポーツ・レクリエーション

施策の方針 スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 活動団体への指導・援助や、関係団体との協調を図るため。

効果 スポーツ・レクリエーション活動の支援を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 関係団体への指導・援助の充実や、団体の組織化や連携を強化した。
- ・ スポーツの分野で活躍する子どもたちを支援した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,047	11,047	9,310		1,737
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	スポーツ推進審議会委員報酬 6人		410	124
	スポーツ推進委員報酬 64人		3,021	2,966
8節	国体等出場者祝金等報償費		1,160	647
9節	県スポーツ推進委員大会等費用弁償		138	60
11節	消耗品費		164	91
	燃料費		248	152
	車両修繕料		205	109
14節	ジュニアスポーツ栄誉表彰式会場等使用料		141	53
19節	県スポーツ推進委員連合会等分担金		52	43
	スポーツ協会補助金		3,153	3,152
	レクリエーション協会補助金		177	177
	総合型地域スポーツクラブ自立支援補助金		2,160	1,728
27節	自動車重量税		18	8

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費

◎スポーツ・レクリエーション ○スポーツ・レクリエーションの推進

各種スポーツ行事事業

【

スポーツ課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 スポーツ・レクリエーション

施策の方針 スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 身近なところで、自主的に、気軽に楽しむことができるスポーツの振興を図るとともに、指導者の養成と資質向上を図るため。

効果 市民のスポーツ・レクリエーションの推進やスポーツ・レクリエーション活動の支援を図る。

【 事業の内容 】

- ・市民向けのスポーツ行事を開催するとともに、スポーツ指導者の育成などを行い、地域に根ざすスポーツの促進を図った。
- ・市民の体力づくりや健康の増進、地域コミュニティの活性化を図った。
- ・鎌倉における海の魅力を発信するため、セーリングやサーフィンをはじめとした様々なマリンスポーツの普及・促進を図った。
- ・障害者スポーツの普及・促進を図った。
- ・ジュニアアスリート等の育成・支援や市民の競技力向上を図った。
- ・パリ五輪メダリストの市民お披露目イベントを実施し、市民のスポーツ意識向上を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10,735	13,038	11,842		1,196
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	障害者スポーツ普及・促進事業謝礼等	993	764	
11節	消耗品費	102	218	
	医薬材料費	10	0	
12節	パリ2024オリンピック大会写真使用料	0	110	
13節	生涯スポーツ普及事業委託料	360	240	
	スポーツ・レクリエーションフェア開催委託料	164	164	
	健康ウォーク開催委託料	211	211	
	競技スポーツ推進事業委託料	1,553	1,519	
	ジュニアアスリート育成事業委託料	1,417	1,260	
	スポーツ行事開催に伴う中学校施設管理業務委託料	39	19	
	パリ2024オリンピックメダリスト市民お披露目イベント運営等委託料	0	1,998	
19節	鎌倉海の魅力発信事業実行委員会負担金	1,500	954	
	地区スポーツ振興会協議会補助金	4,386	4,385	

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費

◎スポーツ・レクリエーション ○スポーツ・レクリエーションの推進

学校体育施設開放事業

【 スポーツ課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 スポーツ・レクリエーション

施策の方針 スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 地域の学校体育施設を開放することで、身近なところで気軽に楽しめるスポーツ・レクリエーションを振興するため。

効果 市民のスポーツ・レクリエーションの推進を図る。

【 事業の内容 】

- ・地域の学校の体育館・校庭・プールを開放し、身近なところでスポーツ・レクリエーションを楽しめる環境を提供した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
44,319	42,016	36,988		5,028
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	学校体育施設開放消耗品費		505	338
	学校開放施設各所修繕料		500	51
	カーボン・マネジメント強化事業に係る維持修繕料		14,460	10,290
	備品修繕料		50	0
	医薬材料費		20	0
13節	学校体育施設開放運営協議会業務委託料		386	386
	学校水泳プール一般開放監視等業務委託料		27,873	25,454
	夜間照明設備保守点検業務委託料		299	299
	学校開放備品類廃棄処分委託料		50	0
18節	校庭整備備品購入費		176	170

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】
健康福祉部スポーツ課

【 職員給与費 】		(単位:千円)	
<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		77,538	56,268
・ 2節 給料	一般職	35,584	25,286
	一般職職員 6人		
	短時間勤務職員 1人		
・ 3節 職員手当等		28,992	21,810
	扶養手当	498	526
	地域手当	5,540	4,020
	通勤手当	753	484
	超過勤務手当	4,393	3,102
	休日給	100	40
	管理職手当	987	986
	期末勤勉手当	15,865	11,672
	住居手当	663	545
	管理職員特別勤務手当	13	0
	児童手当	180	435
・ 4節 共済費		12,962	9,172
	市町村職員共済組合負担金	12,594	8,859
	社会保険料	316	262
	雇用保険料	52	51

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

【

職員課

】

【 対象となる職員 】

健康福祉部スポーツ課

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	8,251	8,559
・ 1節 報酬 会計年度任用職員	5,248	5,799
会計年度事務補助職員 2人		
スポーツ施設管理職員 2人		
・ 3節 職員手当等	1,966	2,119
期末勤勉手当		
・ 4節 共済費	413	428
市町村職員共済組合負担金	133	153
社会保険料	243	237
雇用保険料	37	38
・ 9節 旅費	624	213
費用弁償		

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 10 体育施設費
 ◎スポーツ・レクリエーション ○スポーツ・レクリエーションの推進

体育施設管理運営事業

【 スポーツ課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 スポーツ・レクリエーション
 施策の方針 スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等がスポーツ施設で気軽に楽しむことができるよう、スポーツ施設の適正な管理やスポーツに関する情報の発信を行うため。

効果 スポーツ施設の適切な管理運営等を行い、より多くの市民等の利用促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・市民の誰もが「いつでも」「どこからでも」スポーツ施設の予約や抽選、空き状況の確認ができるよう、神奈川県公共施設利用予約システムの適正な運用を行った。
- ・市民が身近なところで、気軽に参加でき、また、自ら主体的にスポーツ・レクリエーションが行えるよう、場の提供を行った。
- ・指定管理者制度により、スポーツ施設の効率的な管理運営を行った。また、施設維持のための修繕について、物品の納期が大幅に遅れるため、契約期間を変更し、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
253,842	253,842	223,558	8,910	21,374
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節 消耗品費		2,992	2,405	
燃料費		76	39	
光熱水費		9,616	5,344	
スポーツ施設各所修繕料		12,000	11,772	
こもれび山崎温水プール修繕料		8,023	8,023	
指定管理4館維持修繕料(翌年度への繰越明許費)		20,808	1,292	
大船体育館外壁修繕料		25,000	26,917	
備品修繕料		314	104	
12節 スポーツ施設予約システムインターネット利用等電信料		880	861	
鎌倉海浜公園水泳プール電気設備保守点検等手数料		166	165	
建物総合損害共済保険料		447	447	
13節 鎌倉海浜公園水泳プール管理及び監視等業務委託料		43,395	43,395	
鎌倉海浜公園水泳プール機械警備業務委託料		388	388	
鎌倉海浜公園水泳プールプラゴミ回収処理業務委託料		79	13	
スポーツ施設指定管理料		97,000	97,000	
西御門テニスコート管理業務委託料		4,571	4,571	
産業廃棄物運搬処分業務委託料		500	394	
トイレレーラー設置委託料		419	0	
トイレレーラー清掃作業委託料		236	0	
山崎浄化センタースポーツ等広場管理委託料		4,532	3,845	
仮設トイレし尿回収委託料		2,100	44	
鎌倉海浜公園プール法面調査委託料		4,037	3,278	

	鎌倉体育館格技室空調設置委託料	5,033	2,019
	大船体育館外壁アスベスト調査委託料	231	224
	山崎浄化センタースポーツ等広場スポーツ用具倉庫設置等委託料	0	1,348
14節	西御門テニスコート土地賃借料	3,960	3,190
	スポーツ施設予約システム機器賃借料	424	424
	鎌倉武道館駐車管制機器賃借料	1,110	1,110
	鎌倉海浜公園水泳プールMCA無線システム賃借料	37	36
	仮設トイレ賃借料	840	554
18節	卓球台等備品購入費	1,284	1,011
19節	県市町村電子自治体共同運営協議会負担金等	3,344	3,345
<主な特定財源>			
	・地方債		15,800

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 10 体育施設費

◎スポーツ・レクリエーション ○スポーツ・レクリエーションの推進

体育施設整備事業

【

スポーツ課

】

※重点事業(事業CD:4-6-1-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 スポーツ・レクリエーション

施策の方針 スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等が身近な場所で気軽にスポーツ等に取り組めるよう、総合体育館やグラウンドの整備を行うため。

効果 スポーツ施設の適切な整備を行い、より多くの市民等の利用促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 総合体育館やグラウンドの整備に向け、スポーツ施設建設基金の積立を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,564	9,564	6,953		2,611
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
25節	スポーツ施設建設基金利子積立金		99	11
	スポーツ施設建設基金寄附等積立金		5,465	6,942

(款) 60 公債費 (項) 5 公債費 (目) 5 元金

◎行財政運営 ○行財政運営

元金償還金

【

財政課

】

【 事業の内容 】

- ・ 長期債に係る元金償還金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,967,543	3,961,004	3,956,004		5,000

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
23節 財政融資資金償還金	1,890,541	1,879,003
地方公共団体金融機構償還金	348,638	348,637
旧郵政公社資金償還金	347,645	347,645
全国市有物件災害共済会償還金	81,928	81,928
神奈川県市町村振興協会償還金	443,361	443,361
神奈川県償還金	158,128	158,128
市中銀行等償還金	640,751	640,751
神奈川県市町村職員共済組合償還金	56,551	56,551

(款) 60 公債費 (項) 5 公債費 (目) 10 利子

◎行財政運営 ○行財政運営

支払利子

【

財政課

】

【 事業の内容 】

・ 長期債償還に伴う利子を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
153,056	137,333	132,463		4,870
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
23節 財政融資資金利子			84,270	80,785
地方公共団体金融機構利子			11,389	11,388
旧郵政公社資金利子			1,235	1,235
全国市有物件災害共済会利子			3,040	129
神奈川県市町村振興協会利子			11,295	9,951
神奈川県利子			8,148	6,662
市中銀行等利子			32,845	21,905
神奈川県市町村職員共済組合利子			834	408

(款) 60 公債費 (項) 5 公債費 (目) 10 利子

◎行財政運営 ○行財政運営

借入金等利子

【

財政課

】

【 事業の内容 】

- ・ 資金運用上の一時的な借入及び財政調整基金の繰替運用に伴う利子を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
23	370	153		217

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

23節 . 一時借入金等利子

23 153

(款) 65 諸支出金 (項) 5 土地開発公社費 (目) 5 土地開発公社費

◎行財政運営 ○行財政運営

利子負担金

【 公的不動産活用課 】

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉市土地開発公社の健全経営のため、公社借入金に対する利子の負担を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,644	3,901	3,892		9

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

19節 鎌倉市土地開発公社利子負担金

3,644 3,892